

# 市指定文化財

## 新たに3件を指定

4月13日付けで、新たに3件を市の文化財に指定しました。これで市内の文化財は、国指定5件、国登録24件、県指定15件、市指定142件、合わせて186件となります。

問合せ先  
文化課

☎ 53 2257



### 「和田石採掘場跡」

(史跡) 和田町地係

貞享2年(1685)～昭和42年(1967)にかけて採掘された凝灰岩(和田石)の採掘場跡。規模は総延長約400mと大規模なもので、当地の地場産業として生活に必要な製品を丹南地域を中心に多く供給した拠点である。



### 「新銅鐸出土地」

(史跡) 新町地係

弥生時代後期の銅鐸出土地。大正6年(1917)、石材採取場を拡張するため、表土を除去する作業中、銅鐸1点が発見された。集落とは隔絶された場所にあり、青銅祭器の埋納場所として典型的な立地である。



### 「有鉤銅釧出土地」

(史跡) 長泉寺町1丁目地係 西山公園内

弥生時代後期の銅釧出土地。昭和31年(1956)、桜の施肥中に銅釧9点が出土した。当地域の首長墓である方形台状墓からの出土と考えられ、当時の社会状況や他地域との交流の状況もうかがわれる貴重な遺跡である。

## ハロートドラー! vol.⑦

きれいと笑顔の学校

### 「エンパワーメントスクール ソレイユ」

～いつまでも若々しく、心も体もイキイキ～



※トドラーとはヨチヨチ歩く幼児のこと

このコーナーでは、市内で新たに起業した事業所を紹介。皆さんまだ歩き始めたばかりですが、今後しっかりした足取りで歩むことを目指し、日々奮闘中です。



福田裕子代表

今回紹介するのは、理学療法のノウハウを健康づくりに応用することで、運動が苦手な人や体力に自信のない人も、無理なく楽しく実行できる運動を提供し、企業・団体の人財育成・健康づくりをサポートする「エンパワーメントスクール ソレイユ」です。

代表である福田裕子さんは、理学療法士として介護施設で運動指導を行い、数多くの患者さんに接する中で、「体が動かなくなる前にやるべきことがある。仕事で体を壊す人は、自分の体が悲鳴を上げている状況すら分からない。セルフケアで病気の予防をすることが大事!」と体づくり、健康づくりの大切さを痛感したことが事業を始めるきっかけだったそうです。鯖江商工会議所が主催する創業塾を受講し独立に備え、昨年12月に駅前ビル3階に事務所を開設しました。専門書で埋め尽くされた事務所の本棚。福田さんが体の仕組みの理論と実技を兼ね備えたプロフェッショナルであることが伝わります。「辛い運動が実を結ぶのではなく、体が喜ぶ楽しい運動をすることが大切です。基本は立つ、座る、歩くを正しい姿勢で行うこと。そして体の動かし方を学び、体のあるべき姿、つまりベース(基礎)を整えます。そうすると後は自分の好きな運動、スポーツへと勝手に進んでいきます」そう語る福田さんは、若々しくエネルギーで、大学生を頭に3人の息子さんを持つお母さんにはとても見えません。

現在は地区や会社などの健康講座に講師として出向いたり、女性を対象とした美しさを保つセミナーの開催や健康に関するコラムの執筆など多忙な毎日を送っています。今後の夢は、「社員の皆さんの健康管理に最適な運動がいかに大切かを分かってもらい、どの会社でも運動の時間があり、健康意識の高いまち鯖江」と言われるようにしていきたいと素敵な笑顔で話していました。



グループレッスンから大人数でのセミナーまで福田さんのレッスンは大好評

### エンパワーメントスクール ソレイユ

日の出町2-1 駅前ビル3階 ☎080-3044-5797 <http://studio-yu.com/>